

MUKO

広報
むこう



今月の特集

9月20日▶9月26日
動物愛護週間



2026

9

犬と暮らすための大切なポイント



犬を飼ったら忘れずに登録を

生後91日以上の子犬は、犬名、犬種、飼い主の情報などを自治体に登録する必要があります。犬の登録は、衛生環境課または、市が委託している動物病院で行うことができます。

登録すると、「鑑札」をお渡しします。この鑑札は、犬の住民票のようなもので、飼い主の変更や住所の変更にも必要になりますので、大切に保管しましょう。

●登録費用／3,000円



狂犬病予防注射は毎年必ず受けましょう

生後91日以上の子犬の飼い主には、毎年1回、狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。

注射を受けた後は衛生環境課または、市が委託している動物病院で「狂犬病予防注射済票」の交付を受けてください。

散歩のマナーを守りましょう

■ふん・尿の後始末は飼い主の責任です

ふんや尿を放置すると近所の方々や通行人に迷惑がかかります。ペットが散歩中にふんや尿をしてしまった場合は「ふんを袋にいれて持ち帰る」「尿をした場所を水で流す」など後始末を必ずしましょう。

■リードは必ず着用しましょう

リードをつけずに散歩させると、道路に急に飛び出して事故に遭ったり、知らない人に急に飛びつく恐れや、かみついてけがをさせたりするリスクが高まります。意図しない動きをしないよう、必ずリードをつけて、飼い主が主導で歩くリーダーウォークをしましょう。

■散歩にはこんな物を持ていきましょう

- 犬ふん袋
- リード
- 水の入ったペットボトル
- ティッシュペーパー、トイレトペーパー
- おやつ



触れ合うことで心が癒やされるペットは家族同様の存在です。
飼い主には、ペットの命を預かり、ルールやマナーを守りながら最後まで飼う責任があります。
人も動物も安心して暮らせるまちを目指し、この機会に飼い主としての責任について考えてみましょう。

命と責任について考えてみませんか

特集

9月20日▼26日 動物愛護週間

（問）衛生環境課 874-2189

MUKO 広報むこう

令和8年（2026年）9月1日発行
広報むこう No.1228

9月20日▶9月26日

動物愛護週間 …………… 2

「向日市議会基本条例（案）」にご意見をお寄せください…………… 6

向日市公共施設あり方検討会議
市民委員募集…………… 7

9月21日は認知症の日…………… 9

くらしの情報…………… 12

子育て支援情報…………… 22

健康づくり情報…………… 24

各種相談日程…………… 25

図書館だより…………… 26

スポーツフレンドシップ協定連載
（カブヤライズ編）… 27

●市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話（または代表番号 ☎931-1111）にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。

●市役所へのファクスは ☎922-6587、郵便物は 〒617-8665 向日市役所（住所不要）、電子メールは ☎info@city.muko.lg.jp にお送りください。
※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課（担当課名）宛てかをお書きください。

●参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

広報むこうは
市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.muko.kyoto.jp/>

市公式SNSはQRコードからご覧ください。



【まちのうごき】（令和8年8月1日現在）
住民基本台帳人口
人口 55,695人 世帯数 25,937世帯
（男性 26,705人、女性 28,990人）
推計人口
人口 55,183人 世帯数 24,015世帯
（男性 26,237人、女性 28,946人）

困ったときはこんな制度をご活用ください

イエローチョーク作戦

放置されたふんの周りを**黄色**のチョークで囲み、見つけた日時を書くことで、飼い主が再び訪れた際に自発的に回収するように促すとともに、飼い主のモラル向上を啓発し、ふんの放置をなくすことを目的とした取り組みです。

衛生環境課でチョークをお配りしています(1人2本まで)。



▲イエローチョークの書き方例

犬のフン害防止啓発看板

飼い主へ犬のふんを持ち帰るよう呼びかける啓発看板を衛生環境課でお配りしています(1人2枚まで)。



飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の補助

猫との調和のとれた共生社会の実現と、市民の生活環境を保持、動物の愛護と適正な管理を促進するため、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を行った方に手術費用の一部を助成(1匹につき上限5,000円)しています。

※野良猫に手術を施し、再び地域に戻していただきます。繁殖が制限され、野良猫数が減るため、不幸な猫を減らすことができます。



今回は、身近な動物である「犬」と「猫」を中心にご紹介しました。

インコ、カメ、ヘビ、ハムスター、ウサギなど、愛情を持って飼っている生き物は全て飼い主にとって家族同様です。大切な命を最後まで責任を持って飼育し、人と動物が共に暮らしやすい地域づくりにご協力をお願いします。

猫と安心して暮らすために

猫は室内で飼うことが基本です

猫を屋内で飼うと、ふん・尿で近所に住む方に迷惑をかけたり、家財を汚損させるなどのトラブルを防ぐことができます。

また、ほかの猫との接触によるけがや感染症、意図しない妊娠、交通事故で命を落とす恐れなどが無く、猫も飼い主も安心・安全に暮らすことができます。

猫は犬とは違い散歩をしなくてもストレスがたまらない動物と言われています。



首輪と迷子札で万が一に備えましょう

「窓を開けていたら出ていってしまった」など、ふとしたときに外へ出てしまうこともあります。

そんなとき、首輪をつけていると、ペットであることが分かり、迷子になった時の手がかりになります。また、首輪に住所などを記した「迷子札」をつけておくと、見つけた方が飼い主に連絡を取ることが可能になり、早く見つかる可能性が高まります。



不妊・去勢手術も大切な責任です

動物は繁殖効率がとても高く、1回の妊娠で数匹を出産することがあります。そのため、性別の異なる複数頭を飼っている場合は、今後、頭数が増える可能性があります。

不妊・去勢手術をすることで、多頭飼育による住環境の悪化を防ぐことやペット同士のストレス軽減につながります。

ペットを飼うときは、無計画に迎え入れるのではなく、一匹一匹責任を持って最後まで面倒をみることを考えて飼いましょう。

野良猫に困っている方がいます

野良猫がかわいそうだと思う人がいる一方で、野良猫によって迷惑を被り困っている方がいます。野良猫を減らすには、自ら飼うか、飼い主を探し、屋内飼育をしてあげることが原則です。

■主な困りごと

- 無責任な餌やりをしている
- 庭や公園にふんが放置され不衛生
- ふん・尿の悪臭で窓を開けられない
- 車を傷つけられる



向日市公共施設あり方検討会議 市民委員募集

この検討会議は、本市における公共施設の今後のあり方について検討するために設置する組織です。このたび、次のとおり市民の皆さまから委員を募集します。

- 任期／委嘱の日から令和10年3月31日まで
- 募集人数／若干名
- 応募資格(次の全ての条件を満たす方)
 - 市内在住で、令和8年4月1日現在、18歳以上の方
 - 平日に開催される委員会(年数回)に任期満了まで継続して出席できる方
 - 常勤の公務員または国・地方公共団体の議会議員でない方
- 選考方法／書類選考(選考結果は応募者全員に文書で通知します)
- 応募方法／任意の様式で住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、電子メールアドレスを記入の上、応募動機と公共施設の今後のあり方に関する考えを800字程度にまとめて、直接または郵送、ファクス、電子メールで企画広報課(〒617-8665 住所不要、☎922-6587、✉kikakukoho@city.muko.lg.jp)へ。9月18日(金)午後5時必着。
- 応募書類の取扱い／受け付けた応募書類は返却せず、当会議の公募以外の目的に使用しません。

☎企画広報課 ☎874-1398

期限は9月30日まで 物価高騰対策ギフト券の窓口受け取り

物価高騰が続く中、生活や暮らしの支援として、1人あたり5,000円分のJCBギフト券を7月中旬までに市民の皆さまにお配りしました。ご自宅でお受け取りができず、郵便局の再配達期限を過ぎたJCBギフト券を市役所でお預かりしています。受け取り期限が迫っておりますので、お心当たりがある方はお早めに市役所窓口でのお受け取りをお願いします。

- 配布内容

基準日時点(令和8年4月10日)で向日市の住民基本台帳に記録されている方を対象に、JCBギフトカード(1人あたり5,000円分)を「ゆうパック」で対象の各世帯にまとめてお配りしました。

配達時にご不在だった世帯には郵便局からの不在連絡票(黄色縦長の用紙)が投函されており、保管期間(7日間)を過ぎたものから、市役所に返還されお預かりしています。

※8月中に対象世帯宛てに受け取りの勧奨通知をお送りしています(約1,000世帯分)。早めに手続きをしてください。
- 受け取り方法

受け取り期限までに、事前に電話で連絡の上、産業振興課(市役所本館1階)へ。

世帯主または同一世帯の方が受け取られる場合は、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)が必要です。

代理人の方(別世帯の方)が受け取られる場合は、委任者(窓口に来ることができない方)が記入された受領申請書と委任状、代理人と委任者の本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)が必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。
- 受け取り期限

9月30日(水)まで



◀向日市物価高騰対策ギフト券配布事業(市ホームページ)

受け取り窓口の休日開庁

物価高騰対策ギフト券の休日受け取り窓口を設けますので、ご利用ください。

- 日時／9月6日(日)、20日(日)
- 午前9時～午後6時

- 場所／市役所本館1階

※東向日別館では、受け付けしていません。

☎産業振興課 ☎874-2419、874-1347※本事業の専用コールセンターは7月27日に終了しました。

「向日市議会基本条例(案)」にご意見をお寄せください

向日市議会では、市民の皆さまに開かれた、より身近で信頼される議会を目指し、議会の役割や議員の活動、市民の皆さまや市との関わり方など、議会運営の基本となるルールを定める「議会基本条例」の制定に向けて、議会活性化特別委員会において検討を進めています。

この条例に市民の皆さまの声を生かしていくため、ご意見を募集します。

- 募集期間／9月1日(火)～30日(水)＜必着＞
- 公表場所
 - 情報公開コーナー、(市役所本館2階)、議会事務局(市役所議会棟)、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン
 - 市ホームページ
- 提出できる方／市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所や事業所を有する個人または団体
- 提出方法／意見提出用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクス、電子メールで議会事務局(〒617-8665 住所不要、☎931-4188、✉gikai@city.muko.lg.jp)へ。意見提出用紙は各閲覧場所にあります。また市ホームページからダウンロードできます。
- 意見の取り扱い／寄せられたご意見の概要と市議会の考え方を後日、市ホームページなどで公表します。個々のご意見に対しては直接回答いたしません。あらかじめご了承ください。

☎議会事務局 ☎874-3540

9月10日～16日は自殺予防週間

■ゲートキーパーの意識を

「ゲートキーパー」とは、自殺の危険な兆候を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のことで、いわば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。自殺対策では、悩んでいる人に寄り添い、関わりを通じて孤立、孤独を防ぎ、支援することが重要です。一人でも多くの方に、ゲートキーパーとしての意識を持っていただき、専門性の有無にかかわらず、それぞれの立場でできることから進んで行動を起こしていくことが自殺対策につながります。

■ご利用ください「こころの体温計」

スマートフォンなどから、ストレスの状態を手軽にチェックできますので、利用してみてください。家族やあなたの大切な人のストレスもチェックすることができます。ぜひ、利用してみてください。チェック結果の画面には各種相談窓口を掲載しています。

■かぐやの灯(上植野浄水場配水塔)グリーンにライトアップ

「自殺予防週間(9月10日～16日)」に合わせて自殺対策のロゴマーク「いのち支える」のカラーのうち、癒やし効果が期待されるグリーンにライトアップします。

- 日時／9月10日(木)～16日(水)午後6時30分～9時



▲こころの体温計

☎地域福祉課 ☎874-2564

9月21日は認知症の日

認知症は誰もがなる可能性があり、早めの対応が必要です。向日市初期集中支援チームは、医療・福祉・介護の専門家で構成されており、認知症の方や認知症の疑いのある方、その家族に対して、困り事や心配事などの相談に応じ、地域で安心して暮らし続けられるようにサポートします。

認知症の方や認知症の疑いのある方、その家族の方で、日常生活の困り事や心配事がございましたら、ご自身やご家族で抱え込まず、まずはご相談ください。

- 対象／自宅で生活している40歳以上の認知症の方や認知症が疑われる方
 - 認知症の診断を受けていない方や治療を中断している方
 - 適切な医療サービスや介護サービスを受けていない方
 - 医療サービスや介護サービスを利用していても症状が悪化して対応に悩んでいる方など
- 相談先
 - 北地域包括支援センター(☎934-6887)
 - 中地域包括支援センター(☎921-1550)
 - 南地域包括支援センター(☎921-0061)

かぐやの灯(上植野浄水場配水塔)
オレンジにライトアップします

認知症に関心を持っていた
だくため、かぐやの灯をシン
ボルカラーであるオレンジ色
にライトアップします。

●日時／9月18日(金)～21日
(祝)午後6時30分～9時

☎高齢介護課 ☎874-2576



「認知症の本」特設コーナーの設置

向日市立図書館に認知症に関する本を集めた特設コーナーを開設します。ぜひ一度お立ち寄りください。

- 日程／9月2日(水)～23日(祝)
- ※休館日は除く
- 場所／図書館



☎中地域包括支援センター
(向日市社会福祉協議会) ☎921-1550

認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族を支える認知症サポーターを養成する講座を開催します。

- 日時／9月29日(火)午後2時～4時
- 場所／福祉会館
- 対象／市内在住・在学・在勤の方
- 申込み／9月1日(火)から直接または電話、ファクスで
中地域包括支援センター(向日市社会福祉協議会)(☎921-1550、☎931-3099)へ。定員(50人)になり次第締め切り。

かぐやの灯ブルーにライトアップ 手話言語国際デー

手話言語の国際デー(9月23日)にあわせて、手話が言語であることを多くの人に知ってもらうため、かぐやの灯(上植野浄水場配水塔)をブルーにライトアップします。※世界ろう連盟は手話言語の国際デーに合わせて、世界各地において、国連や世界ろう連盟のロゴの色であり、世界平和を表す青色でライトアップする取り組みを行っています。

●日時／9月23日(祝)午後6時30分～9時



INTERNATIONAL DAY
OF SIGN LANGUAGES
▲手話言語国際デー
2026マーク



☎障がい者支援課 ☎874-2574

高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種が始まります

実施期間	10月1日(木)～令和9年1月31日(日)
対象者	次のいずれかに該当し、予防接種を自分の意思で希望する市内在住の方 ●65歳以上の方 ●60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害などにより、身体障害者手帳内部疾患1級に相当する方(事前に主治医とご相談ください)
接種期間・回数	10月1日(木)～令和9年1月31日(日)の間に1回 ※ワクチンの入荷状況などにより接種開始日は各医療機関で異なる場合があります。詳しくは医療機関にお問い合わせください。
費用(自己負担金)	5,000円
自己負担金免除対象者	生活保護世帯、市町村民税非課税世帯

■接種方法(事前手続きなど)

- 乙訓(向日市・長岡京市・大山崎町)の委託医療機関で接種する方
 - 自己負担金を支払って受ける方
直接、委託医療機関を予約してください。
 - 令和8年度市民税非課税世帯、生活保護世帯の方
事前に健康推進課で「令和8年度保健事業等自己負担金無料カード(水色)」の発行手続きを行ってください。
- 京都府内で乙訓以外の委託医療機関で接種する方
事前に健康推進課で「高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種予診票」の発行手続きを行ってください。
- 入院や入所中で京都府以外の医療機関(委託医療機関以外)で接種する方
事前に健康推進課で「依頼書」の発行手続きを行ってください。依頼書の発行を受けた方に限り、接種費用の一部助成を行います。

- 持ち物／本人確認ができる書類(マイナンバーカードなど)
※委託医療機関など詳しくは、市ホームページを確認するか、健康推進課にお問い合わせください。
- ※接種後に無料カード、予診票、依頼書の発行はできません。事前に手続きをせずに接種した場合は全額費用がかかります。
- ※家族、ケアマネージャー、ホームヘルパー、成年後見人以外の方が手続きを代行する場合は、本人直筆の「委任状」と代理の方の本人確認書類が必要です。委任状は市ホームページからダウンロードできます。

☎健康推進課 ☎874-2697

ふるさと むこう、ステージフェスタ2026参加者募集

ダンスや演舞など、日頃の活動の成果が発表できる場として、「ふるさと むこう、ステージフェスタ2026」を次のとおり開催しますので、参加者を募集します。

- 日時／11月3日(祝)午前10時～午後5時
- 場所／永守重信市民会館
- 対象
 - メンバーの5割以上が市内在住・在勤・在学の方で構成され市内に活動拠点を置いている団体
 - 1グループ2～25人。指揮者や奏者は除く。
- ※1団体10分以内(入退場込み)
- 申込み／9月7日(月)～18日(金)の間に、募集要項をご確認の上、申込フォームまたは所定の申込書を直接、ファクス、電子メールで文化推進課(☎874-1810、✉bunkasuishin@city.muko.lg.jp)へ。申込み多数の場合は抽選。
- ※募集要項、申込書は文化推進課にあります。また、市民会館ホームページからダウンロードできます。



☎文化推進課 ☎874-3881

「ふうた」が 4歳になりました

市長 コラム



台風が迫る雨の中、突然わが家にやってきた子猫が、この8月でついに4歳になりました。

「逃げるのも疲れたから、飼われてやるか」というふうたの心の声(?)が聞こえたあの日から丸4年。今ではすっかりわが家の主のような顔をして暮らしています。

これまでのコラムでもお伝えした通り、相変わらず抱っこは嫌がりますし、爪切りとなれば今でも格闘戦です。また、外への興味も衰えることなく、玄関や窓が開く一瞬の隙を、実に鋭い目で狙っています。一方で、ふとした瞬間に足元に寄り添ってきたり、膝の上に乗ってきてお尻を持ち上げながら「トントンして」と催促してきたりします。

そんなマイペースな彼とのやり取りが、私にとって何よりの心の安らぎになっています。

こうしたペットとの絆は、単なる癒やしにとどまりません。動物と暮らすことで、孤独感が和らいだり、日々の暮らしに張り合いが生まれたりすることもあります。ふうたがわが家にもたらしてくれたのは、笑顔だけでなく、家族の会話を増やし、家の中を明るくしてくれる、目に見えないぬくもりだったのだと改めて実感しています。

向日市では、「人と猫との調和のとれた共生社会の実現」を掲げ、飼い主のいない猫の避妊・去勢手術への補助など、命を大切にするまちづくりを進めています。4年前、消えてしまっていたかもしれない小さな命が、今こうして私に幸せを届けてくれている。その重みを胸に、これからも、人と動物が共に穏やかに暮らせる温かなまちを目指していきたいと考えています。

さて、気になる「家族内ランキング」ですが……4年経った今も、私は三番手の座を脱することができていないようです(笑)。それでも、4歳のふうたと過ごすこれらの毎日が、ますます楽しみです。



向日市長

安田 尚彦

第51回衆議院議員総選挙総務大臣表彰 中山睦美選管委員長が受賞

◎選挙管理委員会 ☎874-1483

選挙管理委員会の中山睦美委員長が、第51回衆議院議員総選挙において、選挙事務の管理執行に尽力され、その顕著な功績が高く評価されたことから、総務大臣表彰を受賞されました。

中山委員長は、平成28年に選挙管理委員に就任され、令和2年からは委員長として、これまで長きにわたり数多くの選挙の公正・公平な執行に尽力されるとともに、共通投票所の導入による投票環境の改善や小中学校・高校での出前講座の実施など投票率向上のための取り組みも積極的に推進されています。

来年には皆さまの代表者を決める市長選挙や市議会議員選挙が予定されています。自分のために、大切な人のために、必ず投票に行きましょう。

向日町駅開業150年記念

向日町駅や操車場の列車などの写真を募集します

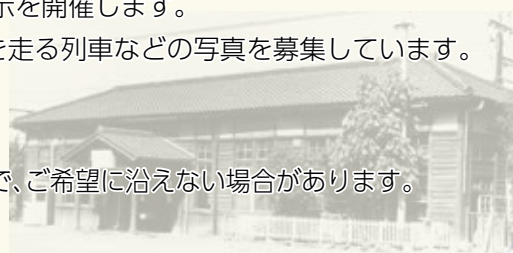
今年は京都府内で最初の鉄道駅、向日町駅が1876(明治9)年に開業して150周年にあたります。文化資料館では、11月3日(祝)～12月20日(日)の間、向日町駅開業150年記念展示を開催します。

文化資料館では、かつての向日町駅の姿や操車場の様子、向日市域を走る列車などの写真を募集しています。関係する写真をお持ちの方は、ぜひ文化資料館へご連絡ください。

●募集期間／10月18日(日)まで

※お寄せいただいた写真は、会場に展示予定ですが、スペースの都合などで、ご希望に沿えない場合があります。

◎文化資料館 ☎931-1182



令和8年度向日市ふるさとWEB検定を実施します

自宅などのインターネット環境がある場所ならどこでも、自分のタイミングで受検できる「向日市ふるさとWEB検定」を今年も実施します。

●申込期間／9月1日(火)～11月30日(月)

●受検期間／9月8日(火)～12月21日(月)

◎企画広報課 ☎874-1398

●検定区分など

区分・受検料	出題形式	合格基準	出題範囲
初級・無料	択一式100問	70問(70%)以上の正解で合格	市政一般、自然、観光、文化財、歴史、文化、産業などの向日市に関すること全般
中級・500円	択一式75問	53問(概ね70%)以上の正解で合格	
上級・800円	択一式70問	49問(70%)以上の正解で合格	

※下位区分の合格の有無に関わらず、どの検定区分でもお申込みいただけます。

※受検申込後に受検をキャンセルされる場合、受検料の返金はできません。

※中級・上級の合格者には、令和9年2月以降に記念品を贈呈します。



◀申込方法など詳しくはこちら

国民年金保険料の育児免除制度が始まります

10月から、子を養育する国民年金第1号被保険者(20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方)について、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除される制度が始まります。

子を育てている方(実父母・養父母)は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

また、納付が免除された期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

※詳しくは市ホームページを確認してください。

◎京都西年金事務所 ☎323-1170、市民課年金係 ☎874-2841

「京都ハンナリーズ」向日市ホームタウンDAY開催!

市民の皆さまにご来場いただき、子どもたちを中心に、夢と感動を感じていただきたく、バスケットボールの試合に無料でご招待します。京都ハンナリーズホームゲームをご観戦ください。

●日時

○10月3日(土)午後2時35分ティップオフ
(VS 長崎ヴェルカ)

●場所／にしんでんきアリーナ京都(京都市体育館)

●対象／市内在住・在勤・在学の方、そのご家族

※1申込みにつき合計5人まで

●申込み／9月7日(月)午後6時までに、京都ハンナ

リーズ公式LINEのトーク画面に「2627向日市民招待」と送信してください。送られてくるURLより申込みください。申込み多数の場合は抽選。

※9月11日(金)に当選者の方に連絡します。



◎京都ハンナリーズ ☎ticket@sckyo.jp

◀京都ハンナリーズ公式LINE

くらしの情報

市のサービス情報・催し

福祉・教育のサービス、教室・文化・芸能の催しなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。



詳しい情報は、QRコードから市ホームページをご確認ください。



税・年金・保険

国民年金保険料の納付は口座振替やクレジットカードが便利です

国民年金保険料の納付には、口座振替やクレジットカードによる方法があります。毎月納付以外に6か月前納・1年前納・2年前納のまとめ払いの方法があり、まとめ払いには保険料の割引があります。また、口座振替の毎月納付には当月末振替にすると1か月あたり60円の割引になる「早割」の方法もあります。

申込用紙は、日本年金機構ホームページ、年金事務所、市民課年金係（東向日別館）にあります。

マイナンバーカードをお持ちの場合は、スマートフォンでマイナポータルを経由して「ねんきんネット」からも手

市税などの納期限

9月30日(水)

国民健康保険料第4期

介護保険料第4期

後期高齢者医療保険料第3期

続きが可能です。

年金事務所または市民課年金係で申込みを希望される場合は次の持ち物をご持参ください。

■口座振替

●持ち物／金融機関の届出印、預（貯）金通帳、マイナンバーカードまたは基礎年金番号が分かるもの

■クレジットカード

●持ち物／クレジットカード、マイナンバーカードまたは基礎年金番号が分かるもの

④市民課年金係 ☎ 874・2841

④京都西年金事務所 ☎ 323・1170

ご利用ください 年金相談

市では、社会保険労務士による年金相談を実施しています。

受給資格や保険料、年金に関する書類の書き方など、公的年金についての相談を希望される方は、ご利用ください。

●相談日／毎週木曜日 午前10時～正午、午後1時～4時 予約優先、1枠50分

- 場所／東向日別館3階相談室2
- 予約方法／相談日の前日までに、直接または電話で市民課年金係（東向日別館、☎874・2841）へ。
- ※空きがある場合は、当日予約も可能。
- ※毎月の相談日程は、広報むこう「各種相談日程（25ページ）」でご案内しています。

ジェネリック医薬品を選んでみませんか

■ジェネリック医薬品とは

先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に、同等の有効成分や効果、安全性をもつ薬として、厚生労働省が、製造・販売を承認した後発医薬品のことです。

■家計にやさしく経済的

先発医薬品のノウハウを引き継いでいるため、開発費を抑えることができ、薬そのものの価格も安くなります。国民健康保険や後期高齢者医療制度の医療費も節減されることから、保険料の引き上げの抑制にもつながります。

■後発医薬品のある先発医薬品

希望の際は特別料金も

後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方希望される場合は、特別の料金（先発医薬品と後発医薬品の価格差の2分の1相当の料金）の支払いが必要です。

※先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合などは、特別の料金は要りません。

福祉・健康

400ml献血にご協力ください

※全ての新薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

※ジェネリック医薬品への切り替えを希望する方は、かかりつけの医師・薬剤師にご相談ください。

④医療保険課

医療給付係 ☎ 874・2719

福祉医療係 ☎ 874・2798

●日時／9月15日（火）午前10時～正午、午後2時～4時15分

●場所／乙訓保健所（午前）、向日回生病院（午後）

●対象／17歳～69歳の男性、18歳～69歳の女性（65歳以上の方の献血は60～64歳の間に献血経験がある方）。

●持ち物／本人確認書類（マイナンバーカードなど）

■骨髄バンクドナー登録会

●日時・場所／9月15日（火）午前10時～正午、乙訓保健所

●対象／18～54歳の健康な方（体重が男性45kg以上、女性40kg以上の方）

④健康推進課 ☎ 874・2697

子育て・教育

小学校新1年生就学時健康診断

10月上旬頃、対象児童（令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ）に健診の案内をお送りしますので、内容をご確認の上、指定された小学校で受診してください。

私立小学校へ入学を予定している児童も、通学区域の市立小学校で受診してください。

●健康診断日程

○向陽小学校／10月26日（月）

○第2向陽小学校／11月6日（金）

○第3向陽小学校／11月4日（水）

○第4向陽小学校／11月10日（火）

○第5向陽小学校／11月25日（水）

○第6向陽小学校／11月18日（水）

●受付時間／午後2時～2時30分

④学校教育課 ☎ 874・3068

就学援助制度のお知らせ

小・中学校などに通う児童生徒のいる家庭で、経済的な理由で就学が困難な場合、学用品費、給食費など市が定める額を援助します。

●対象

- 生活保護を受給している家庭
- 生活保護が停止・廃止となった家庭
- ひとり親家庭など児童扶養手当の支給を受けている家庭

広 告

募集

第52回「向日市民文化展」 出展者募集

- 市民税が非課税の家庭
- 国民年金保険料の免除を受けている家庭
- 収入が少なく経済的な援助が必要と認められる家庭(所得などで判定)
- 申込み／直接、学校教育課または市立小・中学校の在校生は担任へ。
- ☎学校教育課 874・3068
- 11月6日(金)～8日(日)に永守重信市民会館で開催する「向日市民文化展」の作品を募集します。
- 応募資格／市内在住・在勤・在学の15歳以上の方
- 内容／絵画、書、手工芸、写真
- 応募点数／1人2作品以内
- ※同一部門での2作品出展は不可
- 応募方法／9月8日(火)～10月7日(水)の間に、応募フォームまたは各公民館にある所定の申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、直接または電子メール、ファクスで中央公民館事業担当(☎931・2555 ☒ chuocity.muko.jp)へ。
- ☎中央公民館事業担当 932・3166



▲申込みフォーム

第25回小中学生読書感想文 コンクール作品募集

- 対象／市内在住・在学の小・中学生
- 募集期間／9月2日(水)～25日(金)
- ※入賞作品は11月下旬に図書館ホームページで発表し、入賞者には直接お知らせします。

- 応募方法／直接または郵送で、図書館(〒617・0002 寺戸町南垣内40・1)へ。
- ※詳しくは図書館ホームページをご確認ください。

☎図書館 931・1181

竹林ボランティア募集

市では、放置竹林を手入れし、美しい竹林景観を守っていくため、秋の竹伐採や土入れ作業、春のタケノコ掘り収穫体験など、年間を通じて保全活動を行うボランティアを募集しています。

- 活動は毎週火・土曜日 午前9時30分～11時30分、市が管理する竹林(物集町長野、寺戸町芝山地区)で行います。
- 対象／18歳以上の方
- ※原則、1年間継続して活動していただけの方

- 申込み／直接または電話、ファクス、電子メールで産業振興課(☎874・2485、☎922・6587、☒ sangyo@city.muko.jp)

- 勤務時間／午前8時10分、午後3時20分からいずれも3時間程度
- 時間給／1130円
- ※その他、諸手当あり

- 勤務日／週3～5日

- 申込み／電話で向日市社会福祉協議会デイサービスセンター採用担当者(☎931・3294)へ。

埋蔵文化財整理員アルバイト募集

- 内容／出土土器の洗浄・接合作業、細かい文字を遺物に記入する作業、整理箱(重さ8～10kg)の運搬、データ入力など

- 対象／市内在住の方
- 採用人数／12人程度
- 雇用条件

- 勤務時間／月～金曜日の午前8時30分～午後5時(終日、月12～15日勤務)
- 勤務期間／10月上旬～令和9年2月下旬(予定)

- 日給／1万700円

- 勤務場所／公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター

- 申込み／9月8日(火)午前9時～4時の間に電話で公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター企画調整係(☎933・3877)へ。

- ※応募時に、面接、適性実技試験の日時をお知らせします。面接時に履歴書をお持ちください。

催し

うわっ！その情報フェイクかも？選挙啓発講演会

- SNS時代の今、選挙に関するフェイクニュースが話題になることもしばしば。そんなフェイクニュースを見抜く方法について専門家と一緒に学んでみませんか。長岡京市、大山崎町と合同で選挙啓発講演会を開催します。

- 日時／9月9日(水)午後2時～4時
- 場所／長岡京市役所
- 講師／秦正樹さん(大阪経済大学情報社会学部 准教授)、NPO法人Mieikaの皆さま

- 申込み／9月8日(火)までに申込みフォームから長岡市選挙管理委員会へ。定員(50人)になり次第締め切り。



▲申込みフォーム

☎向日市選挙管理委員会 874・1483

健康増進センターの催し

■子どもはじめてバレエ

- 日時／毎週水曜日(月4回、祝日を除く)午後4時30分～5時30分
- 講師／梅田一美さん
- 対象／年少～小学3年生12人
- 参加費／毎月4000円
- 持ち物・服／飲み物、動きやすい服装、上靴(柔らかなバレエシューズ)

☎子育て支援課 874-2659

令和9年4月保育所などの入所申込み 申込書の配布は10月1日(木)から

■対象

- 保護者の方(父、母)が「保育を必要とする事由」に該当する就学前児童
- ※保育の必要性の高い方から入所の決定をします。希望された保育所などに定員を超える申込みがあった場合、希望の保育所などに入所できない場合や、待機となる場合もありますので、ご了承ください。

■申込書の配布

- 新規入所者の場合
○日時／①10月1日(木)～10月6日(火) ②10月7日(水)以降
いずれも午前9時～正午、午後1時30分～4時
○場所／①会議室2(東向日別館3階) ②子育て支援課(東向日別館4階)

- 兄弟姉妹が入所中の場合
○配布開始／10月1日(木)
※申込書は兄弟姉妹が入所中の各保育所などで受け取ってください。



■申込書の提出受付

- 日時／①11月2日(月)～11月6日(金)(要予約) ②11月9日(月)以降
いずれも午前9時～正午、午後1時30分～4時
- 場所／①会議室2(東向日別館3階) ②子育て支援課(東向日別館4階)

申込書の提出受付①の期間は要予約
新規入所の場合は書類配布時、兄弟姉妹が入所中の場合は10月1日(木)から電話予約を受け付けます。
※申込書の最終提出締め切りは11月20日(金)です。
※保育を必要とする事由、各保育所などの定員、施設マップ、保育料などは、市ホームページからご確認ください。

- 申込み／参加を希望される前月の16日から直接、健康増進センターへ。
※別途、健康増進センターへの登録が必要です。登録には、登録費1500円と本人確認書類をお持ちください。

☎健康増進センター 932・5122

市民体育館の催し

- ①卓球クリニック
●日時／9月15日(火)午前10時～11時30分

- 対象／18歳以上の方10人
- 参加費／1000円

- ②少年少女運動教室
●日時／9月17日～10月22日の毎週木曜日(全6回)午後5時～6時

- 対象／小学1～3年生10人
- 参加費／6000円

- ③幼児運動教室
●日時／9月17日～10月22日の毎週木曜日(全6回)午後3時45分～4時45分

- 対象／年少～年長8人
- 参加費／6000円
- いずれも□

- 持ち物／上履き、飲み物
- ※①はラケットも必要です。
- 申込み／9月1日(火)～6日(日)の間に、向日市スポーツ文化協会ホームページ申込みフォームからお申込みください。



▲向日市スポーツ文化協会ホームページ

※応募者多数の場合は抽選。9月8日(火)正午以降に向日市スポーツ文化協会ホームページに掲載する受付番号をご確認ください。

◎向日市スポーツ文化協会
☎932・5122

寺戸公民館 健康講座『太極拳体験教室』太極拳で足腰を鍛えよう

- 日時・場所／9月18日(金)午前10時～11時30分、寺戸公民館
- 講師／青木京子さん
- 対象／市内在住・在勤の方
- 持ち物・服装／汗拭きタオル、上靴(底が厚くないもの)、水またはお茶、動きやすく体を締め付けない服
- 申込み／9月1日(火)から、直接または電話で寺戸公民館(☎933・0031)へ。定員(15人)になり次第締め切り。

図書館おはなし会ボランティア養成講座

- 日時・内容
- ①9月25日(金)午前10時15分～11時／講義「図書館ボランティアについて」
- ②9月25日(金)午後2時～4時／講義「読み聞かせを始めるための初めの一歩―なぜ読み聞かせが必要なのでしょう」
- ③10月17日(土)午前10時30分～正午おはなしひろばの見学
- 場所／図書館

あすもあマルシェ

- 日時・場所／9月26日(土)午前10時～午後4時、女性活躍センターあすもあ
- 内容／心をこめて作られた一点物の小物やアクセサリーの販売、楽しくて役に立つ各種ワークショップなど
- ワークショップ参加申込み／参加を希望する出店者のインスタグラムへダイレクトメッセージをお送りください。
- ※詳しくはQRコードからご確認ください。



▲あすもあ Instagram

◎広聴協働課 ☎874・1409

女性応援セミナー「はじめての起業セミナー2026」

- 日時／①10月30日(金) ②11月13日(金) ③11月27日(金) ④12月11日(金)いずれも午前10時～正午
- 場所／女性活躍センターあすもあ内容
- ①アイデア発想力を磨こう
- ②やりたいことを言語化、見える化してみよう
- ③起業に向けて、税金関係・経理事務を知ろう
- ④集客アップのための心得、意外と重要な仲間づくり
- ※全4回の連続講座です。
- 対象／好きなことや得意なことを生かして何かにチャレンジしてみたい女性

- 対象／市内在住の全講座受講できる方
- 講師／①図書館職員 ②出口宏子さん(元八幡市立図書館長)
- 持ち物／筆記用具
- 申込み／9月2日(水)から直接または電話で図書館(☎931・1181)へ。定員(20人)になり次第締め切り。

天文館の催し

■中秋の名月観望会

- 日時／9月25日(金)午後7時30分～8時30分
- ※雨天・曇天時は中止
- ※時間内は出入り自由
- ※中学生以下の方は保護者同伴

■天文学講座「海王星発見180年」

- 日時／10月11日(日)午後4時～5時
- 講師／江越航さん(大阪市立科学館学芸員)
- 対象／小学生以上の方

- 参加費(市外在住の方)／大人350円、小中学生150円
- 申込み／9月2日(水)午前9時30分から、直接または電話で天文館(☎935・3800)へ。定員(70人)になり次第締め切り。

- ※当日午後4時のプラネタリウム一般投影は休止します。
- 天体観望会「月・惑星と秋の四辺形」
- 日時／10月17日(土)午後7時～8時
- ※雨天・曇天時は星空解説のみ
- 参加費(市外在住の方)／大人700円、小中学生350円

- 講師／杉原恵さん(一般社団法人MINT代表)、田中慎さん(税理士法人田中経営会計事務所代表)
- 持ち物／筆記用具
- 申込み／電話または電子メール、あすもあInstagramのダイレクトメッセージで広聴協働課(☎874・1409、✉kyodo@city.muko.jp)へ。定員(20人)になり次第締め切り。

- ※1回のみの参加や途中回からの参加も可能です。
- ※保育が必要な方は、①10月19日(月) ②11月2日(月) ③11月16日(月) ④11月30日(月)までに広聴協働課へ。

ものづくり体験教室
～親子de和菓子作り～

- プロの和菓子職人の技を見て、学んで、朝顔とひまわりを作ります。
- 日時／9月27日(日)午前10時～11時、午前11時15分～午後0時15分
- 場所／永守重信市民会館
- 講師／京都府菓子技能士会マイスター
- 対象／市内在住、在学の小中学生とその保護者各回30人(約15組)
- 申込み／9月1日(火)～10日(木)の間に申込みフォームから。

- ※9月11日(金)以降は電話で中央公民館事業担当(☎932・3166)へ。
- 空きがある場合のみ受け付けます。



▲申込みフォーム

- 申込み／10月2日(金)までに、ウェブまたは天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受け付けへ。往復はがきでも申込み可。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(50人)を超えたときは抽選。
- ※ウェブ申込み、はがきの記入方法は、天文館ホームページをご覧ください。か、お問い合わせください。

■一般投影の番組変更

- 番組名
- プラネットジャーニー
- フレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ！
- たいようくんとおつきちゃん
- 流れ星をおいかけ

- 日時／9月2日(水)～令和9年3月18日(木)の水・木曜日、9月5日(土)～10月25日(日)の土・日曜日
- 定員／各回80人
- 観覧料／大人200円、小・中学生100円
- ※幼児無料(保護者同伴)
- ※投影スケジュールなど詳しくは天文館ホームページを確認してください。

□いづれも□

- ※天文館に駐車場はありません。
- ◎天文館 ☎935・3800

ファミリーサポートセンターの催し

①ファミリーサポートセンター養成講座『みんな一緒にふれあい遊び』

- 日時／9月30日(水)午後1時～2時30分
- 対象／ファミリーサポートセンター依頼会員親子、援助会員、または登録予定の方
- ②あずかり保育「ふあみさぼルーム」
- 保健センター内で援助会員がお子さんを預かります。この機会にリフレッシュの時間を作ってみませんか。
- 日時／10月7日(水)午前9時30分～正午
- 対象／ファミリーサポートセンター依頼会員または登録予定者3組
- 参加費／1400円
- いづれも□
- 場所／保健センター
- 申込み／①は9月29日(火)まで、②は9月25日(金)までに、直接または電話でファミリーサポートセンター(☎932・7831)へ。

前向き子育ての紹介講座
前向きな子育てってどんなもの？

- 令和9年1月～2月に実施予定の「前向き子育ての連続講座」の内容を紹介します。おおむね、2～12歳の子どもがいる保護者の方向けの内容です。
- 日時／10月8日(木)午前10時～正午
- 場所／市役所本館

★9月の天文情報★

「中秋の名月」

今年の中秋の名月(旧暦の8月15日の夜に見える月)は、9月25日です。中秋の名月をめでの風習は、平安時代に中国から伝わったと言われています。今年の中秋の月齢は14で、よく観察すると月の左側がわずかに欠けているのがわかるでしょう。満月になるのは翌々日の27日です。

また、日本独自の風習として、旧暦9月13日の月を鑑賞する「十三夜」があります。今年の十三夜は10月23日です。

◎天文館 ☎935-3800

かぐやの灯
ライトアップスケジュール

- 期間
- ①9月10日(木)～16日(水)
- ②9月18日(金)～21日(祝)
- ③9月23日(祝)
- ④9月24日(木)～30日(水)
- テーマ・色
- ①自殺予防週間、グリーン
- ②認知症の日、オレンジ
- ③手話言語の国際デー、ブルー
- ④ピンクリボン活動、ピンク

◎企画広報課 ☎874-1398

たべる健康教室

- 講師／白山真知子さん(NPO法人トリプルPジャパン理事、臨床心理士)
- 申込み／9月30日(水)までに電話または電子メールで、子ども家庭課(☎874・3451、✉kodomo@city.muko.jp)へ。定員(50人)になり次第締め切り。
- ※電子メールの場合、氏名、電話番号、住所、保育の有無を記載してください。申込受付後、1週間以内に確認メールを送付します。
- ※保育あり。要予約。

- 日時／10月23日～11月27日の毎週金曜日(全6回)午前10時～正午
- 場所／健康増進センター
- 対象／65歳以上の方
- 参加費／各回300円
- 持ち物／上履き、飲み物、筆記用具
- 申込み／9月1日(火)～18日(金)の間に直接、高齢介護課(東向日別館または北、中、南各地域包括支援センターへ。定員(15人)になり次第締め切り。
- ※タクシー送迎があります。
- ◎高齢介護課 ☎874・2576

障がい者の日「スポーツのびどら」

- 障がいのある方もない方も一緒に、スプリン競走などのスポーツ競技を楽しみませんか。
- 日時・場所／10月24日(土)午前10時～午後0時30分、市民体育館

※当日午前7時に気象に関する警報が発表されている場合は中止。

●持ち物／上履き

●申込み／9月24日(木)までに、申込書に必要事項を記入の上、直接またはファクス、郵送で障がい者支援課(東向日別館、FAX 932・0800、〒617・8665 住所不要)へ。申込書は障がい者支援課で配布しています。

●障がい者支援課 874・3593

リズムでストレッチ教室

●日時／10月～令和9年3月

- ①第2・4火曜日 午前10時～11時30分
 - ②第2・4火曜日 午後1時30分～3時
 - ③第1・3金曜日 午後1時30分～3時
- ※詳しい日程は受け付け時にお知らせします。

●内容

- ①②筋力アップクラス 筋力アップエクササイズとストレッチ・リズム体操・マットでの体操
 - ③椅子でゆっくり体操クラス 椅子に座ってゆっくりストレッチ・リズム体操・マットでの体操
 - 場所／老人福祉センター桜の径
 - 対象／市内在住の60歳以上の女性で、医師から運動制限を言われていない方
 - ※原則、10回継続して参加してください。
 - 持ち物／上履き、バスタオル、飲み物、老人福祉センターの利用証
- ※新規の方は利用証を発行しますので、

そのほかのお知らせ

木造住宅耐震診断・耐震改修

いつ起こるか分からない地震に備えて住まいの耐震診断をしてみませんか。京都府木造住宅耐震診断士登録の耐震診断士の派遣や耐震改修など、皆さまの耐震対策を支援します。

- 対象／昭和56年5月31日以前に着工した住宅で延べ床面積の2分の1以上が住宅の用に供されていること
- 診断費(自己負担額)／3000円

※耐震改修の本格改修を受ける場合は上限115万円、簡易改修の場合は上限40万円、耐震シエルト設置の場合は上限30万円を補助します。

●申込み／直接、公共建物整備課へ。予定件数に達し次第締め切ります。申込書は市ホームページからダウンロードできます。

●公共建物整備課 874・2869

9月1日～10日は

屋外広告物適正化旬間

屋外広告物は身近にありますが、無秩序に放置されれば、まちの美観が損なわれます。また、設置や管理方法に不備があれば、屋外広告物の倒壊・落下など、事故につながる恐れがあります。このため、市では屋外広告物の規制をしています。

本人確認書類を持参してください。

●申込み／9月7日(月)～18日(金)の間に、直接または電話で老人福祉センター桜の径(874・1515)へ。定員(各18人)になり次第締め切り。

普通救命講習Ⅲ

「乳児・小児に対する応急手当方法」

●日時／9月20日(日) 午前9時～11時

●場所／向日消防署

●申込み／9月1日(火)～18日(金)の間に直接、向日消防署救急係へ。定員(20人)になり次第締め切り。

※ウェブ講習で自己学習の後、修了テストに合格された方のみが申込み可。※詳しくは乙訓消防組合のホームページを確認してください。

●向日消防署救急係 934・0119

からだ若返り筋力アップ教室

～元気ごはんとは～

●日時・場所／10月22日(木) 午後2時～3時30分、福祉会館

●内容／講義、体操、野菜の摂取度測定

●講師／宮崎圭子さん(京都府栄養士会)、吉川友さん(フジリハビリ訪問看護ステーション)

●対象／市内在住で65歳以上の方

●持ち物／筆記用具、汗拭きタオル、飲み物

●申込み／9月1日(火)～18日(金)の間に、直接または電話で高齢介護課(東向日別館)またはお住まいの地域

●屋外広告物を掲出される場合は、市へ許可申請手続きが必要です。

●老朽化による倒壊・落下などの恐れがあるものは、点検を行い、必要な対策を講じてください。

●都市計画課 874・2857

みんなのひろば

親子リズム体験会

音楽にあわせて手足や体を動かします。

●日時・場所／9月9日(水)、10月14日(水)、28日(水)、午前10時～正午、向日コミセン

●対象／3か月～3歳児とその保護者

●持ち物・服装／バスタオル、飲み物、動きやすい服装

●新日本婦人の会くれない班の川上さん 922・5132

オン・プロジェクトの催し

■煎茶をたのしむ茶会

●日時・場所／9月6日(日) 午前10時30分～11時30分、午後1時～2時、2時～3時、永守重信市民会館

■煎茶道おやこ教室

3日間煎茶について学びます。

●日時・場所／9月20日(日)、9月27日(日)、10月25日(日) 午前10時30分～正午、午後1時～2時30分、旧上田家住宅または京都市洛西竹林公園

□いずれも□

の包括支援センターへ。定員(20人)になり次第締め切り。

●高齢介護課 874・2576

●北地域包括支援センター

874・6887

●中地域包括支援センター

921・1550

●南地域包括支援センター

921・0061

ひきこもり経験のある方が今、伝えたいこと

ひきこもり経験者から生き方のヒントなどを学ぶ講演会と相談会を開催します。

●日時・場所／10月16日(金) 午後1時30分～3時30分、福祉会館

●対象／市内在住でひきこもり状態にある方とその家族

●講師／佐々木浩二さん(株式会社種まき代表取締役社長)

●申込み／9月1日(火)から、電話またはファクスで向日市社会福祉協議会障がい者地域生活支援センター(FAX 932・11990 FAX 932・2000)へ。

向日市埋蔵文化財センターの催し

■令和8年度市民考古学講座

『向日市の弥生時代を考える』

●日時／①10月4日(日) ②10月18日(日) ③11月8日(日) いずれも午後2時～4時(午後1時30分開場)

●演題／①『遺跡の特徴と出土遺物』

②『出土遺物からみる生産の様相』

③『地域社会の変化』

●講師／埋蔵文化財センター職員

●場所・定員／永守重信市民会館、80人

●令和8年度市民考古学講座講演会

●日時／10月10日(土) 午後2時～4時(午後1時30分開場)

●演題／『弥生時代のモノづくりと交流関係』

●講師／長友朋子さん(立命館大学文学部日本史研究学域教授)

●場所・定員／永守重信市民会館、80人

●旧上田家住宅内蔵ギャラリー秋期展示

『珍奇な壺の世界』

長岡京跡で出土する特異な壺を紹介いたします。また、奈良文化財研究所から講師をお招きし、2週にわたり講演会を開催します。

●ギャラリー展示

●日時／9月22日(祝)～10月4日(日) 講演会

●日時／①9月26日(土) ②10月3日(土)、いずれも午後2時～4時

●場所／旧上田家住宅

●講師／①小田裕樹さん ②森川実さん

●定員／各回60人

●公益財団法人向日市埋蔵文化財センター 931・3841



秋の全国交通安全運動

■スローガン

「秋空に 無事故を誓う 京のまち」

●期間／9月21日(祝)～30日(水)

●運動重点

- 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

秋の全国交通安全運動スタート式

●日時／9月19日(土) 午前10時30分～11時30分

●場所／永守重信市民会館

- 内容
- 開会挨拶
- 交通安全宣言
- 西ノ岡中学校吹奏楽部による演奏

交通安全ガイド

～守ろう交通ルール～

早めのライト点灯・反射材の着用で安全意識を高めましょう

夕暮れ時や夜間は視界が悪くなるため、歩行者や自転車などの発見が遅れがちです。

また、速度感覚が鈍りやすく、速度超過になりがちです。昼間より速度を落として慎重に運転するとともに、次のことを心がけましょう。

■車・バイク・自転車の方へ

周囲が見えづらくなってもライトを点灯せずに運転すると、他の車や歩行者が自分の車の存在を認識するのが遅れたり、気付かないなどで、交通事故につながる恐れがあります。

夕暮れ時には交通事故が発生しやすいため、早めにライトを点灯し、自分の車(自転車、電動キックボード等を含む)の存在を周囲に知らせましょう。

■歩行者の方へ

夕暮れ、夜間に交通事故に遭わないようにするためには、反射材用品やライトなどの活用が効果的です。

外出するときは、明るく目立つ色の衣服を着用したり、反射材用品を身につけ、運転者が見つけやすいように心がけましょう。

●まちづくり推進課 874-2942



むこうdeカボの学び舎

さあ進もう ゼロカーボンの むこうがわ

向日市の温室効果ガス排出量

今月号では、向日市から排出されている温室効果ガスについてお知らせします。

令和4年10月に策定した「第3次向日市環境基本計画(含地球温暖化対策実行計画[区域施策編])」では、向日市の温室効果ガス排出量を2030年までに2013年度に比べて46%削減、2050年度までに排出量実質ゼロとすることを目標としており、向日市で算出可能な2022年度の温室効果ガス排出量と併せて、推移を次のように示しています。

基準年度	2013年	215千トン(CO ₂)	
	2022年	153千トン(CO ₂)	2013年度比28.6%削減
目標年度	2030年	116千トン(CO ₂)	2013年度比46%削減

これからも、市民・事業者・行政が一体となって「オール向日市」でゼロカーボン実現に向けて取り組んでいく必要があります。省エネや創エネなどできることから取り組んでみましょう。

☎ゼロカーボン推進課 ☎874-3499

●対象／小学生～高校3年生とその保護者

※子どものみや大人のみでの参加はできません。親子でご参加ください。申込みなさい。申込みなさい。

●詳しくは一般社団法人オン・プロジェクトホームページをご覧ください。

☎一般社団法人オン・プロジェクトの杉江さん
☎080-5360-2407

■QRコード
▲オン・プロジェクトホームページ

●日時・集合場所／9月12日(土)午前9時に大原野口の中河原橋東詰の公園集合、午前11時30分まで

※雨天の場合は9月19日(土)

●定員／親子10組

●参加費／300円(保険代、資料代)

●申込み／NPO法人乙訓の自然を守る会ホームページからお申込みください。

☎NPO法人乙訓の自然を守る会の北野さん
☎090-5973-5694

2クラス・ハンディ戦を行います。

●日時・場所／9月13日(日)午前9時30分～午後5時30分、長岡京市中央公民館

■第55回長岡京市囲碁名人戦

●参加費／一般2500円、女性・高校生以下1500円(弁当、賞品代など)

●申込み／9月4日(金)までに電話で乙訓囲碁クラブの椿さん(☎954-1560、午後1時～5時)へ。

■「木挽町のあだ討ち」上映会

●日時／9月17日(木)午前10時30分～午後0時30分(午前10時開場)、午後2時～4時(午後1時30分開場)

●場所／長岡京記念文化会館

●参加費／一般1400円(前売り1200円)、シニア・障がい者・3歳～高校生1200円(前売り1000円)

※賛助会員の場合、200円引き。

※字幕あり、音声ガイドアプリ対応。

☎長岡京記念文化会館
☎955-5711

■第5回乙訓さんかくクラフトフリーマーケット

手作り作品や日用雑貨、衣類などの販売、ワークショップを行います。

●日時・場所／9月19日(土)午前10時～午後3時、女性活躍センターあすもあ

※こども食堂は要予約。詳しくはQRコードからご確認ください。

☎乙訓さんかくの北村さん
☎080-5632-2266

■QRコード
☎OTOKUNI.SANKAKU

■むこうシアターのちぎり絵教室

●日時・場所／9月24日(木)午前10時～正午、福祉会館

●対象・参加費／市内在住の60歳以上の方、200円(材料費など)

●講師／奥島恵子さん

●持ち物／新聞紙のカラー印刷部分

※なるべくたくさんご用意ください。

●申込み／9月1日(火)～15日(火)の間に、電話で向日市社会福祉協議会ボランティアセンター(☎932-1960)へ。定員(10人)になり次第締め切り。

■みんなおいでようあらぐさひろば

●日時・場所／10月3日(土)午前11時～午後2時、障害福祉センターあらぐさ

※雨天時は野外ステージはなし

●内容／ステージ(琉球太鼓、金管楽器演奏など)、模擬店、ヨーヨー、スパーボール、キッチンカー、あらぐさ製品の販売など、40周年記念品の配布

☎あらぐさ後援会の西岡さん
☎953-9212

■旧上田家住宅の催し

桓武天皇が政務を行い日本の中心だった内裏跡の旧家でさまざまな催し物を行います。

■辻正行・林戸敬一2人展

●日時／9月8日(火)～13日(日)

■フラット照洋裁教室展示会

●日時／9月15日(火)～20日(日)

※20日午後1時～は二胡とハーモニカの演奏会

■冨木一馬花火写真展

●日時／10月6日(火)～12日(祝)

■第2回旧上田家住宅内裏狂言「鬼瓦・魚説経」

●日時／10月10日(土)午後2時開演

●参加費／3000円(謝礼代など)

●出演／茂山千五郎さんなど

●申込み／9月12日(土)から電話で上田さんへ

☎上田さん
☎090-9627-8913

■204回煎茶に親しむ会

●日時／9月13日(日)午前10時30分～午後3時(要予約)

●参加費／1000円(お茶菓子代)

☎煎茶道方円流の高田さん
☎090-1905-0513

□いづれも□

●場所／旧上田家住宅

※作品展の初日は午後1時～、最終日は午後3時まで

■QRコード
▲旧上田家住宅ホームページ

消費生活トラブル

購入者、出品者双方ともフリマサービスの取引注意

Q どのようなことに注意が必要か

「商品が届かない」「壊れた商品・偽物などが届いた」「代金が支払われない」などのトラブルに遭わないために、どのようなことに注意して利用したらいいですか。

A 個人同士の取引であることとを理解しましょう

フリマサービスでのトラブルは、購入者と出品者の個人間取引として、当事者間で解決を図るよう求められています。

そのことを踏まえ、フリマサービスを利用する際は、利用規約で仕組みや取引ルール、トラブル時の対応などについて事前にしっかりと確認しましょう。商品について疑問があれば、出品者に質問するなど慎重に利用してください。

トラブルになった場合、まずは当事者間で話し合い、解決しない場合は、フリマサービス運営業者に事情を伝え、鑑定サービス・補償制度の利用や調査などの協力が得られないか確認しましょう。

☎消費生活センター専用電話
☎931-8168

広告



▲旧上田家住宅ホームページ

子育て支援拠点などの催し

問い合わせ	事業名	日時	ほか	
さくらキッズ保育園 TEL 933-0200	園庭開放・ 園児との交流あそび	9月24日(木) 午前10時～11時	●対象／0～3歳の未就園児とその保護者 ●場所／さくらキッズ保育園	
成安幼稚園 TEL 933-2218  ▲成安幼稚園 ホームページ	親子登園 わんちゃんクラブ ねこちゃんクラブ	9月18日(金) 午前10時～11時	●内容／幼稚園のお部屋で親子で遊ぼう ●場所／成安幼稚園 ●対象／令和6年4月2日以降生まれのお子さんとその保護者	
つどいのひろば ねこばす ☎NPO法人子育て 支援ねこばす TEL 203-7738  ▲公式LINE	ママのための リフレッシュヨガ (全4回)	9月16日(水)、30日(水) 10月7日(水)、14日(水) 午前10時30分～11時30分	●対象／1歳までの子どもとその母親6組 ●場所／ラボスパコ ●参加費／3000円 ●講師／清水あゆみさん(ヨガインストラクター) ●申込み／電話で、NPO法人子育て支援ねこばす(木・日曜 日を除く午前10時～午後3時)へ。	
	歯科衛生師さんの日	9月29日(火) 午後1時～2時45分	●対象／0～2歳児とその保護者5組 ●場所／つどいのひろばねこばす	
あひるが丘こども園 TEL 921-0005	子育てサポート 「おひさま」	①9月8日(火) 午前9時45分～10時45分	●内容／8、9月お誕生会 ●場所／あひるが丘びよびよ 保育園 ●対象／0～2歳児とその保護者	■いずれも ●持ち物／お茶 ●申込み／①は9月4日 (金)まで、②は18日(金) までに電話であひるが 丘こども園へ。
		②9月25日(金) 午前10時～11時	●内容／お月見会 ●場所／あひるが丘子ども園 ●対象／乳幼児とその保護者	
まこと幼稚園の催し ☎まこと幼稚園 マナ・ハウス TEL 921-2202  ▲マナ・ハウス Instagram	助産師さんDAY 身体測定	9月10日(木) 午前9時45分～11時30分	今年度のぶちきっずは、「誰でも通園制度」へ。 ●内容／親子で成長を楽しめる、年間40回のプログラム ●日時／9月10日(木)、16日(水)、24日(木)、30日(水) ※「誰でも通園制度」の登録が必要です。「誰でも通園制度」の 利用申請について、詳しくは市ホームページをご確認ください。	
	ベビーマッサージ	9月17日(木) 午前10時～11時30分	 ▲まこと幼稚園 Instagram	
	みんなであそぼう	9月18日(金) 午前10時45分～11時15分		
	パパとマナ・ハウス	9月26日(土) 午前10時～11時		
	あかちゃんふれあい あそび	9月28日(月) 午前10時～10時30分		
			※イベント受け付け開始は、9月1日(火)からです。 電話の受け付けは午前9時～午後4時30分です。 詳しくはマナ・ハウスまでお問い合わせください。	



就学前のお子さまの
写真大募集

応募はメールで受け付け中
です。詳しくは、市
ホームページをご
確認ください。



子育て支援情報

子育てセンターの催し

TEL 子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) TEL・FAX 932-7830

事業名		日時	場所
年齢別遊びの日	ぶちぴよルーム (7か月未満)	毎週金曜日 午後1時30分～2時45分	子育て支援センターさくら
	とことこルーム (1歳4か月～2歳未満)	9月7日(月) 午前10時～11時15分	子育てセンターすこやか
	さくらルーム (0歳～未就園児)	9月2日(水)、11日(金)、16(水)、25日(金) 午後1時30分～2時45分	子育て支援センターさくら
	こすもすルーム (0歳～未就園児)	9月3日(木)、17日(木)、24日(木) 午前10時～11時15分 9月10日(木) 午後1時30分～2時45分	子育て支援センターこすもす
	ひまわりルーム (0歳～未就園児)	9月4日(金)、14日(月) 午前10時～11時15分	子育て支援センターひまわり
絵本館	こすもす絵本館	9月11日(金)	午前10時～11時15分 子育て支援センターこすもす
	ひまわり絵本館	9月25日(金)	
さくら遊びの日	ちいさいさくら (1歳9か月未満)	毎週火曜日と木曜日 午前10時～11時15分 (9月22日を除く) 9月9日(水)、30日(水) 午後1時30分～2時45分	子育て支援センターさくら
	おおきいさくら (1歳9か月以上)	毎週水曜日と金曜日 午前10時～11時15分 (9月23日を除く)	
つながりスペース	物集女コミセン	9月2日(水)	午前10時～11時15分 ■すこやか親子講座「親と子の防災教室」 ～防災のお話と車両見学・消火訓練～ ●日時／10月14日(水) 午前10時～11時 ●場所／向日消防署 ●対象／市内在住で年少児未満の子どもとその保護者 ●持ち物／帽子、お茶 ●申込み／9月1日(火)から電話で子育てセンターすこやか(Tel 932-7830)へ。 定員(15組)になり次第締め切り。
	物集女公民館	9月16日(水)	
	寺戸コミセン	9月15日(火)	
	上植野コミセン	9月8日(火)、29日(火)	

※7～10月の「園庭解放」はお休みです。

※予約は不要です。

※各施設には駐車スペースがありません。車での来所はご遠慮ください。

子育ての相談

子育てセンターと子育て支援センターでは、来所または電話で育児相談ができます。
毎週月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時

TEL 子育てセンター「すこやか」(保健センター2階) TEL・FAX 932-7830

健康診査・教室など

●ウェルカムBabyクラス

9月4日(金)
開催時間／午後1時30分～3時30分

●乳児前期健診

9月10日(木)
受付時間／午後1時～2時30分

●乳児後期健診

9月29日(火)
受付時間／午後1時～2時30分

●1歳9か月児健診

9月15日(火)
受付時間／午後1時～2時30分

●3歳児健診

9月16日(水)
受付時間／午後1時～2時30分

●離乳食教室

9月18日(金)
受付時間／午前9時30分～9時45分

●健康・転入児相談

9月24日(木)
受付時間／午前9時30分～11時

●歯の健康教室

9月3日(木)
受付時間／午後1時～2時15分

●予防接種(BCG)

9月11日(金)
受付時間／午後1時～2時

※場所はいずれも、保健センター

TEL 健康推進課 TEL 874-2697

区分	各種相談・内容		日 程	場 所 ・ 問 い 合 わ せ
法 律	無料法律相談〈予約制(電話のみ)、1人30分〉 弁護士が相談に応じます。 ※定員は各5人。相談時間の指定不可。 市内在住の個人が対象。 ※9月7日(月)は女性弁護士が相談に応じます。		9月7日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は9月3日(木)午前9時から	女性活躍センターあすもあ ☎広聴協働課 ☎874-1409
			9月14日(月)午前9時15分～11時45分 ※予約は9月10日(木)午前9時から 特設 9月18日(金)午後1時30分～4時 ※予約は9月11日(金)午前9時から	
くらし	困りごと相談 行政相談委員や人権擁護委員、行政書士、司法書士、社会保険労務士などが相談に応じます。相続、登記、債務整理、年金、人権や労働問題など、幅広くご相談ください。		9月8日(火)、29日(火)午前9時15分～正午(受け付けは11時30分まで、待ち人数により変更する場合あり)	永守重信市民会館 第2会議室 ☎広聴協働課 ☎874-1409
	女性のための相談(予約制、1人50分) 女性カウンセラーが相談に応じます。DV相談は年間を通じてお受けします。		9月9日(水)、30日(水)午後1時10分～4時	☎広聴協働課 予約専用電話 ☎931-1144
	男性のための相談(電話相談) 男性のさまざまな悩みや不安について男性相談員が電話で相談に応じます。		9月4日(金)午後7時～9時(受け付けは午後8時30分まで)	☎広聴協働課 相談専用電話 ☎950-0205
	年金相談(予約優先) 社会保険労務士が相談に応じます。		9月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)午前10時～正午、午後1時～4時	東向日別館 ☎市民課 年金係 ☎874-2841
	心の健康相談(予約優先) 精神保健福祉士が相談に応じます。		9月1日(火)、8日(火)、15日(火)、29日(火)午後1時～5時	東向日別館 ☎障がい者支援課 ☎874-2574 ☎932-0800
	消費生活相談 悪質商法や訪問販売のトラブルなど、消費生活についての疑問、困りごとをお気軽ににご相談ください。		月～金曜日(祝日を除く)午前9時～正午、午後1時～4時 土・日曜日、祝日、振替休日(年末年始を除く)午前10時～午後4時 ※お急ぎの場合	本館1階 相談室1 ☎消費生活センター専用電話 ☎931-8168※要事前連絡 ☎独立行政法人国民生活センター 休日相談窓口 ☎局番なし188※電話相談のみ
	経営安定特別相談 市内中小商工業者の経営の改善と強化を図るため、税理士などが相談に応じます。	税務専門	9月1日(火)、15日(火)午後1時～4時30分(受け付けは4時まで)	向日市商工観光振興センター ☎向日市商工会 ☎921-2732 ※要事前連絡
		経営専門	月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時	
	社会福祉協議会「仕事と暮らしに関する相談窓口」 経済的な問題や就労経験がないなどで生活にお困りの方の相談に応じます。		月～金曜日(祝日を除く)午前10時～午後5時	福祉会館 ※車での来館はご遠慮ください。 ☎向日市社会福祉協議会 ☎932-1961※要事前連絡
子育て	家庭児童相談 家庭で子どもを養育する上でのさまざまな悩みや心配、子どもの虐待について相談に応じます。		月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時	東向日別館 ☎子ども家庭課 相談専用電話 ☎933-1199
	子育てコンシェルジュ 子育てに関する悩みの相談、子育て情報を提供します。		月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～正午、午後1時～5時	東向日別館 ☎健康推進課 相談専用電話 ☎874-3687

地域健康塾

市内在住の65歳以上の方を対象とし、健康チェック(血圧測定など)、軽体操、交流会などをします。
●健康塾への参加は1人1か所です。

【午前の部】9時30分～11時

物集女公民館	9月1日、8日、15日
寺戸公民館	9月2日
寺戸コミセン	9月9日、16日
森本公民館	9月1日、8日、15日
鶏冠井公民館	9月3日、10日、17日、24日
鶏冠井コミセン	9月3日、10日、17日、24日
上植野コミセン	9月4日、11日、18日、25日
向日コミセン	9月3日、10日、17日、24日
西向日コミセン	9月2日、9日
向日台団地集会所	9月4日、11日、18日、25日
西部防災センター	9月7日、14日、28日
福祉会館	9月7日、14日、28日

【午後の部】1時30分～3時

上植野公民館	9月7日、14日、28日
上植野コミセン	9月2日、9日、16日
福祉会館	9月1日、8日、15日
	9月4日、11日、18日、25日

☎高齢介護課 ☎874-2576

公共施設の休館日

- 市役所、保健センター
毎週土・日曜日、9月21日(祝)～23日(祝)
- 図書館、文化資料館、旧上田家住宅
毎週月曜日(21日を除く)、9月1日(火)、24日(木)
- 永守重信市民会館
9月10日(木)
- 天文館
毎週月・火曜日、9月23日(祝)
- 寺戸公民館、コミュニティセンター
毎週月曜日、9月22日(祝)、23日(祝)

休日・祝日診療

●内科・小児科

乙訓休日応急診療所
(長岡京市下海印寺下内田101番地、☎955-3320)
診療日／日曜日・祝日・年末年始
受付時間／午前9時30分～午後4時



●外科

診療時間／午前9時30分～午後4時
【9月の当番】受診前に電話でご確認ください。

9月6日(日)	鈴木内科・外科診療所 ☎922-2077
9月13日(日)	さたけ整形外科 ☎950-3456
9月20日(日)	長岡京病院 ☎955-1151
9月21日(祝)	京都済生会病院 ☎955-0111
9月22日(祝)	新河端病院 ☎954-3136
9月23日(祝)	向日回生病院 ☎934-6881
9月27日(日)	千春会病院 ☎954-2175

☎健康推進課 ☎874-2697

スポーツフrendシップ協定 連載

KaguyaLyze 編

京都カグヤライズ
inquiry@kyoto-kagualyze.com



目指すは上位 ノジマTリーグ 2026-27開幕

創設5シーズン目 より多くの応援を

卓球は日本だけでなく、中国や台湾、韓国など東アジアを中心に非常に人気の高いスポーツです。京都カグヤライズにも過去に台湾出身の黄選手が所属しており、台湾のファンとの交流もありました。今年の台湾開催は、Tリーグが国内だけでなくアジアへと広がっているを感じられる大きな機会となりました。

ノジマTリーグ2026・27シーズンが、7月25日に開幕しました。開幕戦は台湾・新北市で行われました。京都カグヤライズはチーム創設5シーズン目を迎え、これまで以上に多くの皆さまに応援していただけるチームを目指して、新シーズンをスタートしました。



11月に卓球クリニック 地域に根ざした活動も

京都でのホーム開幕戦は、8月10日、11日に京都市上京区のKBSホールで開催され、多くの皆さまにご来場いただきました。

昨シーズンは開幕2連勝という最高のスタートを切ることができましたが、今シーズンも上位進出を目指し、シーズンを戦っていきます。

昨シーズンの主力として活躍した出雲美空選手、田村美佳選手、菅澤柚花里選手は今シーズンもチームに残り、さらに成長した姿で活躍しています。

また、11月23日(祝)には向日市卓球クリニックへの参加を予定しています。プロ選手と直接触れ合い、一緒に卓球を楽しめる貴重な機会です。

子どもたちはもちろん、大人の皆さまにも卓球の魅力やトップレベルの技術を間近で感じていただけるよう、選手一同楽しみにしております。

京都カグヤライズは、試合で勝利することはもちろんですが、地域に根ざしたクラブとして、卓球教室や講習会、学校訪問、地域イベントへの参加などにも積極的に取り組んでいます。ホームマッチは京都で年間10試合しかありませんが、それ以外にもさまざまな場所、地域の方々と交流する機会があります。

■京都ホームマッチ日程

- 山科地域体育館
- 9月19日(土) 午後4時
- 9月20日(日) 午後2時
- KBSホール
- 11月7日(土)、8日(日) 午後3時
- 12月10日(木)、11日(金) 午後7時
- 令和9年1月30日(土)、31日(日) 午後2時30分



向日市の皆さまとも、ホームマッチや卓球クリニックを通じてお会いできることを楽しみにしております。

今シーズンも、京都カグヤライズの温かいご声援をよろしくお願いいたします。

Library Information

図書館だより

公式ホームページ



電子図書館



おすすめ
新着本
一般図書

おむこさんは殺人鬼

荒木あかね／著
文藝春秋



憎いあいつを殺すため乗り込んだ夜行バスで財布が盗まれ、疑われた私をかばってくれた女性の正体とは。同志と共に人生を切り開いていくミステリー作品集です。

- 『自分でできる家系図の作り方 ご先祖調査のプロが教える』 丸山学／著 ポプラ社
- 『地図とデータで見る山と山岳の世界ハンドブック』 グザヴィエ・ベルニエ／著 クリストフ・ゴーション／著 蔵持不三也／訳 アレクサンドル・ニコラ／地図製作 原書房
- 『2つのイラン 「顔の見えない国」の矛盾』 南龍太／著 WAVE出版
- 『檻の中のルフィ 闇バイトを生んだ者たち』 栗田シメイ／著 講談社
- 『少女は殺人の夢を見る』阿津川辰海／著 新潮社
- 『スナックふたり』川上弘美／著 中央公論新社
- 『テロル』 月村了衛／著 集英社
- 『おはなしの時子』 朝比奈あすか／著 双葉社
- 『私の女の実』 ハン・ガン／著 斎藤真理子／訳 白水社



おはなしひろば

図書館ボランティア「きっず・らいぶらりー」がお贈りします。おはなしの世界をいっしょに楽しく過ごしましょう。

●日時／9月19日(土)午前11時～11時45分

大人の朗読会

図書館ボランティア「大人の朗読会」が贈る朗読の世界に耳を傾けてみませんか。

●日時／9月20日(日)午後2時～3時30分

場所／いずれも図書館

向日市立図書館

京都府向日市寺戸町南垣内 40 番地の1

開館時間 午前10時～午後6時

電話番号 931-1181

F A X 931-1081

9月の休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

● = 休館日

おすすめ
新着本
児童図書

じごくぶろも ごくらくごくらく

丸山誠司／作
光村教育図書



ここはじごく、新しいおふろの登場でえんまさまやおには大喜び。お役御免になったじごくぶろが、それならばと旅に出た先で出会ったのは電気ぶろやジャグジーぶろ。一步をふみだせば、新しい居場所や仲間に出会えるよ。

- 『AIはどのように賢くなってきたのか』 倉光君郎／著 岩波書店
- 『性格ってなんだろう? モヤモヤと向き合う心理学』 小塩真司／著 河出書房新社
- 『どうして学校に行かないといけないんですか?』 神戸達真／作 カシワイ／画 文研出版
- 『オザンと竜の方舟』 新藤悦子／作 佐竹美保／絵 理論社
- 『友だちいないとダメですか?』 令丈ヒロ子／作 まつながもえ／絵 講談社
- 『すみれのさとうづけ』 石井睦美／文 Krimgen／絵 世界文化社
- 『こひつじのくびかざり』なかの真実／作 小学館
- 『洞窟のなかの女王』 ジュリア・サルダ／作 寺木菜穂／訳 化学同人

まちの話題

1 - PHOTO DIARY -



7/6

Daigasグループ“小さな灯”運動 京都地区 寄付と感謝状贈呈式

Daigasグループさまから、第6保育所にフラフープなどをご寄付いただきました。この寄付は、同グループが長年続けている企業ボランティア活動“小さな灯”運動の一環で、園児たちからは、お礼の気持ちを込めて作った作品の贈呈と、歌の披露がありました。

2 - PHOTO DIARY -



7/7

少年補導栄誉金章 受章報告

長年にわたり、補導・安全パトロールなどで子どもの安全を見守ってくださっている、向日市少年補導委員会グループ長の長谷川勇さんが受章報告に来庁されました。安田市長からは、これまでのご尽力に感謝を申し上げるとともに、お祝いの言葉を贈りました。

3 - PHOTO DIARY -



7/15

令和8年度全国高等学校 総合体育大会 出場報告

大会に出場される、京都府立向陽高等学校と京都西山高等学校の選手の皆さまが来庁され、出場報告を行いました。選手一人一人から、大会に向けての意気込みが語られ、安田市長からは激励の品が贈られました。

4 - PHOTO DIARY -



7/26

てらすマルシェ JR向日町駅開業150周年記念イベント

JR向日町駅が7月26日に開業150周年を迎えたことを記念したイベントが、まちてらすMUKOで開催されました。車掌放送体験や子ども制服体験など、鉄道にちなんだコーナーに多くの方が訪れました。



「広報むこう」は原則、発行日の3日前から発行日までの間で各戸配布しています。配布に関するご要望などは、公益社団法人 向日市シルバー人材センター (TEL 932-3987、FAX 934-8600) へ。

向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをさげすましましょう



むこまる

(昭和52年11月3日制定)